

スズキ、新型「GSX-8T」、新型「GSX-8TT」を日本で発売



新型「GSX-8T」



新型「GSX-8TT」

スズキ株式会社は、世界各国で順次販売を予定している、ストリートバイクの新型「GSX-8T」、新型「GSX-8TT」を1月30日より日本で発売します。

新型「GSX-8T」、新型「GSX-8TT」は、スズキの過去の名車の個性的で魅力的な要素と現代的なデザインを融合させつつ、最新の技術やエンジン、車体を採用したネオレトロのストリートバイクです。スズキの過去のモデルで採用されていたクラシカルで特徴的なフラットボトムのライトに着想を得た丸形ヘッドライトやハンドルバーエンドミラーを採用し、レトロを感じさせながらモダンな外観に仕上げました。

欧洲仕様と同様に、GSX-8S/Rで採用され高い評価を得ている775cm³のコンパクトなエンジンと高剛性なスチールフレーム、軽量なアルミスイングアームを組み合わせることで機敏性や快適性を高めています。

スズキドライブモードセレクター(SDMS)や電子制御スロットル、双方向クリックシフトなど、ライダーをアシストする電子制御システム「S.I.R.S.」や、軽量、コンパクトで信頼性が高く、低温時でも高い始動性を維持するELIIY Power製のリチウムイオンバッテリーを採用することで、幅広いユーザーが安心してスポーツライディングを楽しめるバイクです。

● 年間目標販売台数 GSX-8T 360台（日本国内） GSX-8TT 480台（日本国内）

● メーカー希望小売価格（消費税10%込み）

商品名	エンジン	価格（円）
GSX-8T	4サイクル 775cm ³	1,298,000
GSX-8TT		1,386,000

* 価格には、保険料、税金（消費税を除く）、登録等に伴う費用は含まれません。

●新型「GSX-8T」新型「GSX-8TT」の主な特長

デザイン

<GSX-8T>

- ・新型「GSX-8T」は1960年代の高性能ネイキッドバイクでTitanの愛称で知られるT500を彷彿とさせるデザインに仕上げました。車体後方をマットブラックにすることでタンクを際立たせるカラーリングを採用し、勝負球を意味するビリヤードのエイトボールをイメージした立体エンブレムをシュラウドに配置したレトロかつモダンなデザインとしました。

<GSX-8TT>

- ・新型「GSX-8TT」は、過去の名車を想起させるヘッドライトカウル、アンダーカウルを採用し、1970年代のロードレーサーをイメージしたデザインとしました。車体色は、ブラックのフロントフォークやシュラウド、グレーのシートレールなどを採用し上質で落ち着いた配色とすることで、ホイールやデカールのスポーティーなアクセントを際立たせたカラーリングとしました。車名の「TT」は、クラシックバイクを現代によみがえらせるという意味を込め、ベースモデルの「GSX-8T」と「Timeless」を掛け合わせたネーミングです。

装備

- ・スズキドライブモードセレクター（SDMS）や電子制御スロットル、双向クイックシフトなど、ライダーをアシストする電子制御システム「スズキインテリジェントライドシステム（S.I.R.S.）」や、軽量、コンパクトで信頼性が高く、低温時でも高い始動性を維持するELIY Power製のリチウムイオンバッテリーを採用しました。
- ・USB Type-Cポート標準装備でスマートフォン等の充電が可能です。

エンジン/車体

- ・GSX-8S/Rで採用され高い評価を得ている775cm³のコンパクトなエンジンと高剛性なスチールフレーム、軽量なアルミスイングアームを組み合わせることで機敏性や快適性を高めています。
- ・新型「GSX-8T」、新型「GSX-8TT」共に高密度ウレタン素材を使用した座り心地の良いシートを採用しました。
- ・快適な乗り心地をサポートするニーグリップしやすい16L燃料タンクを採用しました。

以上